

平成 18 年度 第 6 回 日本都市計画学会九州支部幹事会議事録

1. 日 時：2007 年 2 月 8 日（木） 16:00～17:30
2. 場 所：エルガーラホール会議室
3. 出席者：井上、黒瀬、中村、坂井、松永、玉田、梶原、日暮、小林、梶田、管、天本、内田、時枝、百田（計画協会）

4. 議 事：

1. 前回議事録確認
2. 支部ニュース、支部だより報告
3. 次年度研究分科会応募状況、審査予定報告
4. 支部長賞募集の経過報告について
5. 名誉会員、功績賞、国際交流賞推薦について
6. 理事会報告
7. 社会連携活動について
8. 今後のスケジュール

5. 議事内容

(1) 前回議事録確認（中村）

- ・添付議事録に基づき、前回の会議内容を確認した。

(2) 支部ニュース、支部だより報告（坂井、小林）

1) 支部ニュース

- ・坂井幹事より、支部ニュース N042 の報告及び次号の内容等の説明があった。次号は福岡市のアイランドシティをテーマに現在作成中であり、3月下旬～4月上旬に発行予定。

2) 支部だより

- ・小林幹事より、学会誌 265 号の支部だよりについての経過報告があった。

(3) 次年度研究分科会応募状況、審査予定報告（梶田）

次年度の応募状況について報告があり、今後の審査予定、審査方法等スケジュールの説明が行われた。

- ・現在の応募件数 2 件
- ・主なスケジュール
2月9日 応募締め切り
2月13日～3月1日 審査
3月2日 採否の決定
3月6日 応募者へ通知

(4) 支部長賞募集の経過報告（梶田）

- ・2月6日に九州内 20 大学 24 学科に3月1日締め切りで推薦依頼を送付
- ・卒業式に学生に対して賞状授与を行う予定
- ・幹事への確認は逐次メール等で行うことを承認した

(5) 名誉会員、功績賞、国際交流賞推薦（中村）

- ・本部より依頼の各賞の推薦について検討を行った。
- ・福岡県内自治体首長推薦についての提案があり、事務局で資格等検討ののち、推薦の有無を決めることとした。
- ・各自推薦者がいれば、追って事務局まで連絡することとした。

(6) 理事会報告 (井上)

- ・ 1月26日(金)開催の本部理事会の報告が行われた。
主な内容は以下のとおり

1. 日時：2007年1月26日(金) 140:0~17:00
2. 場所：食糧会館 会議室
3. 議事

1) 議決事項

① 会員入退会

- ・ 5,297名(名誉34、正4,778、学生210、賛助275)
- ・ 対前年同期で△62名→減少幅は縮小(過去2年 △131→△141)

② 研究委託

- ・ 2件の受託を承認
 - ※都市開発と環境共生に関する検討委員会運営管理業務(210万円)
 - ※都市開発と環境共生の在り方に関する検討業務(840万円)
- ・ 累計：8件 5,397万円 (02年度並みに復帰)

③ 著作権規程改正資料

- ・ 各支部の意見を受けて、修正された規程案の報告

④ 共催要請

2) 報告協議事項

① 学会全体

- ・ 事務局長：仮採用中の応募者を5月総会で承認することを承認
- ・ 予算一次案の提案

② 常置委員会

(総務企画委員会)

- ・ 社会連携小委員会：本部主催シンポ(全国市長会と共催)
- ・ 学会誌DVD : 1月17日時点で276件(論文集DVDより少し少ないが、比較的好調なすべり出し)

(編集委員会)

- ・ 265号(2月)：都市像のオルタナティブ
- ・ 266号(4月)：まちのロジスティクスを読む
- ・ 267号(6月)：災害を乗り越え備える都市づくり地域づくり(案)
- ・ 268号(8月)：プランナーの現在と未来(案)
- ・ 269号(10月)：緑の都市計画(案)

(学術委員会)

- ・ 2006年度発表会：有料参加者数456名(昨年より若干のプラス)
- ・ 2007年度発表会：工学院大学新宿キャンパス 11月17,18日(土、日)
- ・ 2008年度発表会：北海道支部の設立と合わせた大会(予定)

(事業委員会)

- ・ 都市計画セミナー(1/23,24)：人口減少時代の都市計画(延べ230名)

(国際委員会)

- ・シンポ 2007：横浜市で8月16日（木）～18（土）
- ・論文審査：今回は本論文を直接査読
- ・Asian Pacific Planning Review (APPR) の出版については、継続審議（経費予想は150万円／号）

③ 支部報告

- ・各支部からの報告
- ・九州支部活動の参考とするため、各支部の特色ある活動内容が報告された
- ・（中 京）留学生、若手外国人研究者支援交流セミナー、地域連携シンポ
- ・（関 西）「都市計画教育と都市計画に関わる人材育成」ワークショップ
- ・（中四国）地域連携シンポ

④ フリートーク

- ・学会活動活性化のための活動（学生を対象にしたコンペ、各地のまちづくりプランの表彰制度など）

(7) 社会連携活動について

- 九州支部社会連携活動の今後の方針について検討を行った。
 - ・18年度実施：国際フォーラム
 - ・19, 20年度予定：九州地域の交通路と観光、地域活性化との連携
- 主な議論の内容は以下のとおり
 - ・企画書の方向で今後も進めていくことを確認
 - ・対象を広げたシンポジウム及び対象層を絞ったワークショップの二本立てで考える
 - ・地域も福岡以外での開催も組み合わせる
 - ・既存の研究会の発表の場とうまく連携した活動とする

(8) その他

- ・内田幹事より、九州サステナブル・ディベロップメント研究会シンポジウム企画案についての説明があった。詳細については研究会で今後つめていくこととしている。
- ・総会は4月27日（金）に実施することとし、その際、九州大学秋本教授に基調講演をお願いすることを確認した。

(9) 今後のスケジュール

- ・次回開催 3月16日（金）
- ・次回幹事会までに事務局サイドで総会準備、事務局移転等の内容についてつめておくこととした。